

モノづくりを支える

町工場・技

106

磁気を用いて金属の傷を探す磁粉探傷など、石に磁気を発生させるための着磁電源、磁気

電子磁気工業

器。電子磁気工業はこれら磁気に関する機器の開発、設計、製造を手がける(写真)。自動車、鉄道、航空、鉄鋼など幅広い業界で同社の機器が使用されている。代理店を通さず大手メーカーと



高精度探傷 安心・安全に貢献

直接取引をしているのが特徴だ。売り上げの7割を特注品が占め、個々の会社のラインに合わせた装置の提案を行っている。

安心、安全を求める風潮が強まった結果、「探傷精度への要求が厳しくなっている」と児島隆治社長は話す。

また、着磁しづらい新素材、新材料の採用が増えており、これまで以上に磁気を自由に操る技術が必要とされている。社内で試作実験を繰り返し行い、製品の高精度化を目指す。

電気、物理系の学生を中心に定期的に採用活動を行う。技術者のレベルアップを目的としたセミナーや講習会の開催にも積極的に取り組む。

▽社長 児島隆治氏
所在地 東京都北区、
03・5970・86
81▽売上高 非公表
▽従業員 75人▽設立
57年(昭32)3月
(火曜日に掲載)